

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 在宅介護実態調査 高齢者入所施設意向調査の実施について

■ はじめに

村では、介護保険をはじめとする高齢者施策を「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に沿って実施しています。この計画は3年ごとに見直すこととなっており、現在、令和9年度から11年度までの第10期計画を策定するために準備を進めているところです。計画策定にあたっては、住民の皆様の現状やご意見をお伺いし、計画に反映すること、また本村における今後の施設介護サービスの在り方を検討するため、合わせて住民の皆様の現状やご意見をお伺いする以下の調査を実施します。調査票は10月頃に発送しますので、10月31日(金)までにご回答をお願いいたします。

■ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【対象となる方】

65歳以上の一般高齢者、総合事業対象者及び要支援認定者

【調査の目的】

要介護状態になる前の高齢者の方のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の課題を特定します。また、本村唯一の高齢者入所施設である「えんれい荘」の老朽化が進んでいることから村として対策を進める必要があり、「えんれい荘」の現状をご理解いただくとともに、今後の方向性について、村民皆さんの意向や意見などを把握します。

【回答方法】

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。



■ 在宅介護実態調査

【対象となる方】

要支援又は要介護認定を受け在宅で生活されている方 → A票に回答

主な介護者の方 → B票に回答

【調査の目的】

高齢者等の適切な在宅生活の継続と家族等介護者の就労継続の実現に向けたサービスの在り方を検討します。また、本村唯一の高齢者入所施設である「えんれい荘」の老朽化が進んでいることから村として対策を進める必要があり、「えんれい荘」の現

状をご理解いただくとともに、今後の方向性について、村民皆さんの意向や意見などを把握します。

【回答方法】

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。

■ 高齢者入所施設意向調査

【対象となる方】

18歳～64歳までの一般村民、施設サービス利用者

【調査の目的】

本村唯一の高齢者入所施設である「えんれい荘」の老朽化が進んでいることから村として対策を進める必要があり、「えんれい荘」の現状をご理解いただくとともに、今後の方向性について、村民皆さんの意向や意見などを把握します。

【回答方法】

○18歳～64歳までの一般村民

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送又は、
送付文書に記載のQRコードまたはURLから回答してください。

○施設サービス利用者

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。

調査項目が多く多岐にわたるためご面倒をおかけいたしますが、今後の高齢者施策を検討していく上で大変重要な調査となっておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

保健福祉課介護保険係（64－2116）

